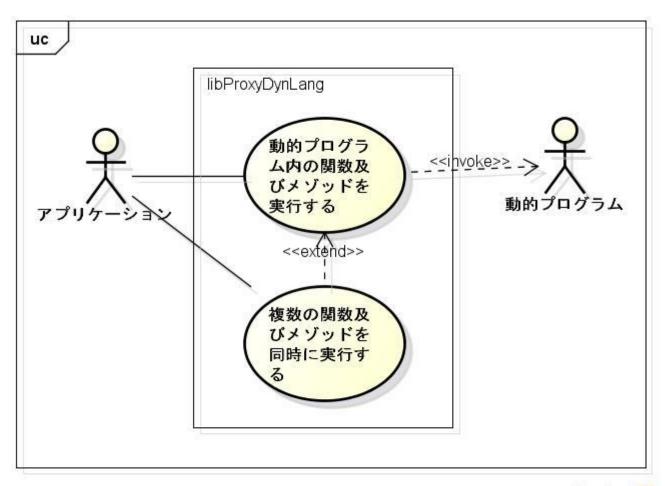
# 動的プログラム呼び出しライブラリ

#### 1. ライブラリ要件の定義

- (ア) ライブラリ概要
  - ① 背景と目的

アプリケーションから、動的プログラムのライブラリを使って、関数及びメゾッドを実行するライブラリです。

(イ) システム化の範囲



# 2. ライブラリ機能要件の定義

# (ア) システム機能要件

ユースケース名		動的プログラム内の関数及びメソッドを実行する	
目的		アプリケーションから動的プログラム内の関数及びメソッドを実行する	
アクター		アプリケーション	
事前条件		動的プログラムがインストールされている	
事後条件			
フロー	STEP	アクション	
基本フロー 1		動的プログラムの初期化をする	
	2	動的プログラムファイルの解析をする	
	3	関数及びメゾットを実行をする	
	4	動的プログラムの終了処理をする	
代替フロー			
例外フロー			

ユースケース名		複数の関数及びメソッドを同時に実行する	
目的		アプリケーションから動的プログラムのスレッド機能を呼び出す	
アクター		アプリケーション	
事前条件		動的プログラムがインストールされている	
事後条件			
フロー	STEP	アクション	
基本フロー 1		動的プログラムの初期化をする	
	2	複数のスレッドを生成する	
	3	複数のスレッドを実行する	
	4	複数のスレッド終了待ちをする	
	5	動的プログラムの終了処理をする	
代替フロー			
例外フロー			

# 3. ライブラリ非機能の要件

(ア)システム構成要件

① ソフトウェア構成

1. アプリソフトの種類やバージョン

OS の種類: Vine linux

バージョン: 6.5

アプリソフトの種類: Vine linux6.5 で動作するアプリケーション

# 4. ライブラリ詳細設計

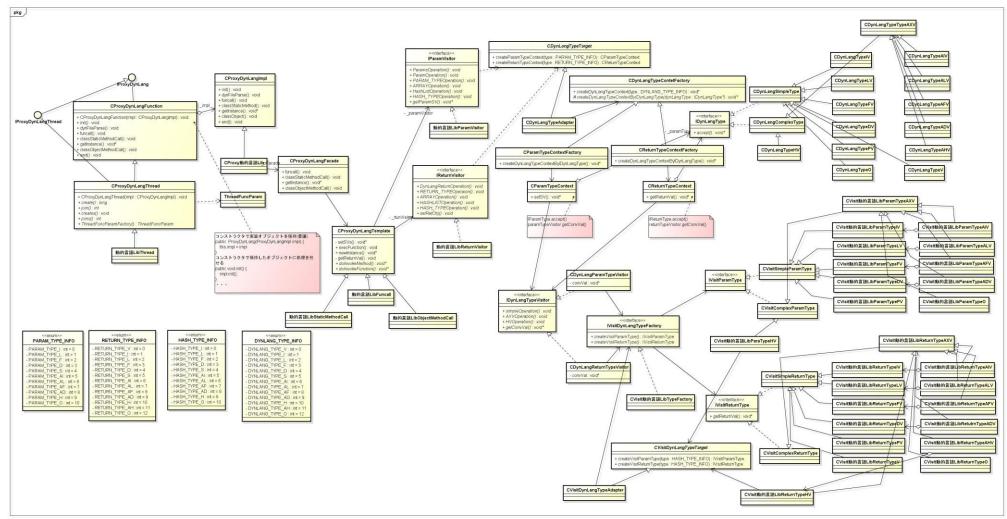
関数及びメゾッドを実行機能 USDM					
Req01	要求	アプリケーションから動的プログラムを解析し、関数及びメゾッドを実行する			
	理由				
	説明	動的プログラム	言語のライブラリを利用して、関数及びメゾッドを実行する		
	<動的プログラムの初期化>				
	Spec-01-1	動的プログラム言語のライブラリを利用して、動的プログラム言語の初期処理を			
		する			
	<動的プログラムの解析>				
	Spec-01-2	動的プログラムを解析する			
	<関数及び>	<関数及びメゾッドの実行>			
	要求	Req01-01	動的プログラム内の関数及びメゾッドを実行する		
		理由			
		説明	動的プログラム内の関数及びメゾッドにパラメータがある場合		
			は、パラメータを設定し実行する。		
			結果がある場合は、アプリケーションに受け取る。		
			メゾッドの種類は、以下です。		
			・スタティックメゾッド		
			・オブジェクトメゾッド		
			データ型は、下記(※1)です		
		<関数の実行>			
		Spec01-01-1	パラメータがある場合は、パラメータを設定する		
		Spec01-01-2	関数を実行する		
		Spec01-01-3	戻り値がある場合は、結果を受け取る		
		<スタティック			
		Spec01-01-4	パラメータがある場合は、パラメータを設定する		
		Spec01-01-5	スタティックメゾッドを実行する		
		Spec01-01-6	戻り値がある場合は、結果を受け取る		
		<オブジェクトメゾッド>			
		Spec01-01-7	パラメータがある場合は、パラメータを設定する		
		Spec01-01-8	クラスのインスタンスを生成する		
		Spec01-01-9	オブジェクトメゾッドを実行する		
		Spec01-01-10	戻り値がある場合は、結果を受け取る		
	<動的プロク	ブラムの終了>			
	Spec-01-3	動的プログラム	の終了処理		

同時に複数の関数及びメソッドを実行機能 USDM				
Req-02	要求 アプリケーションから、同時に複数の関数及びメソッドを実行する			
	理由			
	説明	動的プログラムの同時に複数の関数及びメソッドを実行する機能を利用してす		
		3		
	Spec-02-1	Spec-01-1 を実行する		
	Spec-02-2	複数の関数及びメゾッドを生成する		
	Spec-02-3	実行する		
	Spec-02-4	複数の関数及びメゾッドの終了待ちをする		
	Spec-02-5	全て終了した場合、Spec-01-3 を実行する		

# ※1 データ型

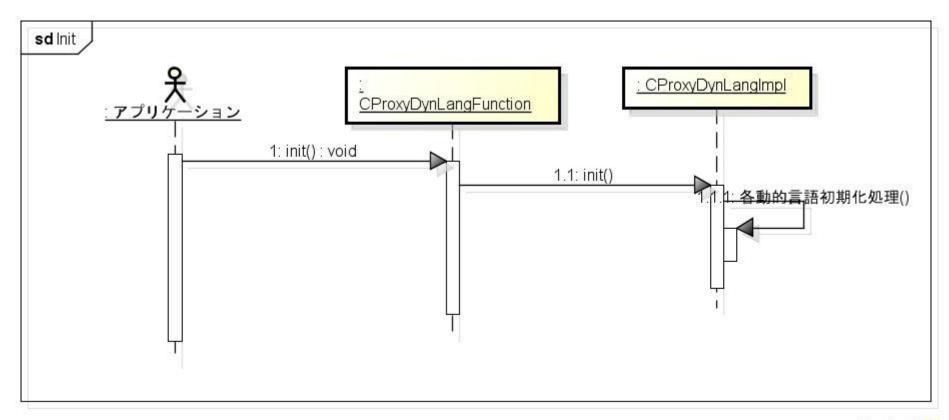
パラメータ値型	ハッシュ値型	戻り値型
		戻り値無し
Int 型	Int 型	Int 型
Long 型	Long 型	Long 型
Float 型	Float 型	Float 型
Double 型	Double 型	Double 型
文字列	文字列	文字列
Int 型の配列	Int 型の配列	Int 型の配列
Long 型の配列	Long 型の配列	Long 型の配列
Float 型の配列	Float 型の配列	Float 型の配列
Double 型の配列	Double 型の配列	Double 型の配列
ハッシュ型	ハッシュ型	ハッシュ型
		ハッシュ型の配列
オブジェクト型	オブジェクト型	オブジェクト型

#### (ア) クラス図

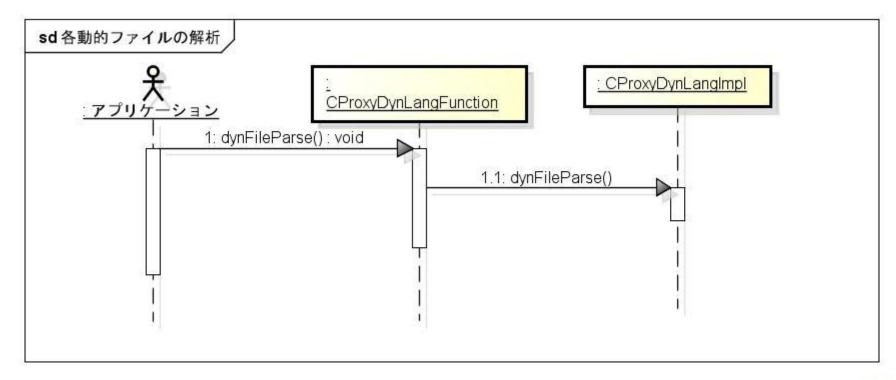


# (イ) シーケンス図

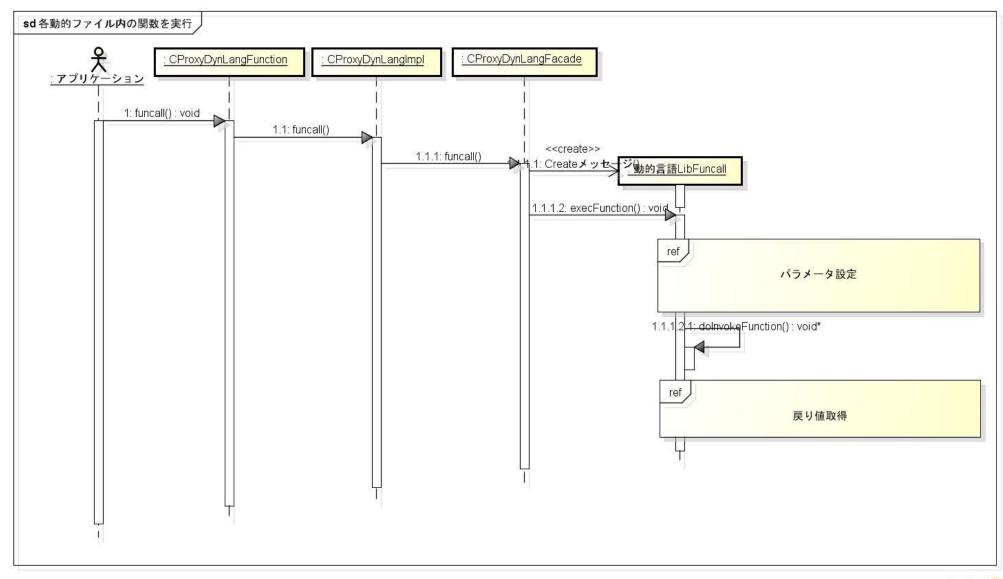
① 動的プログラムの初期化



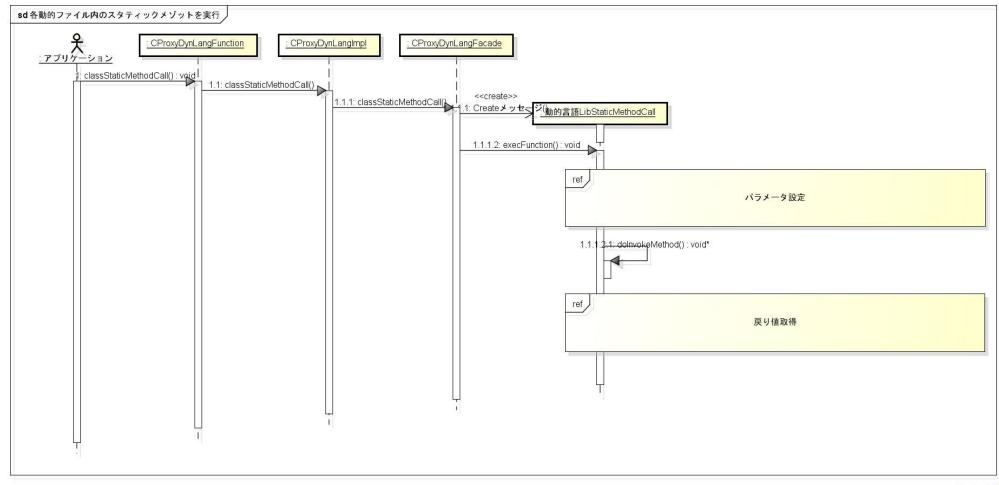
# ② 動的プログラムの解析



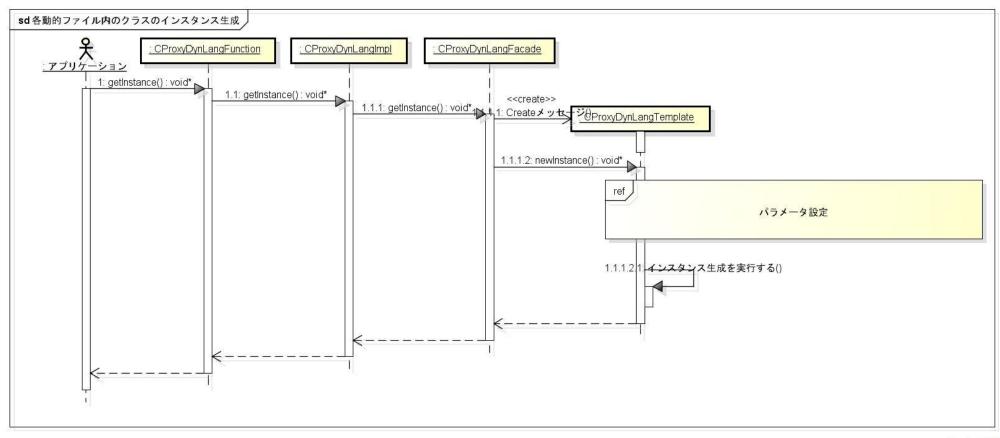
#### ③ 動的ファイル内の関数を実行



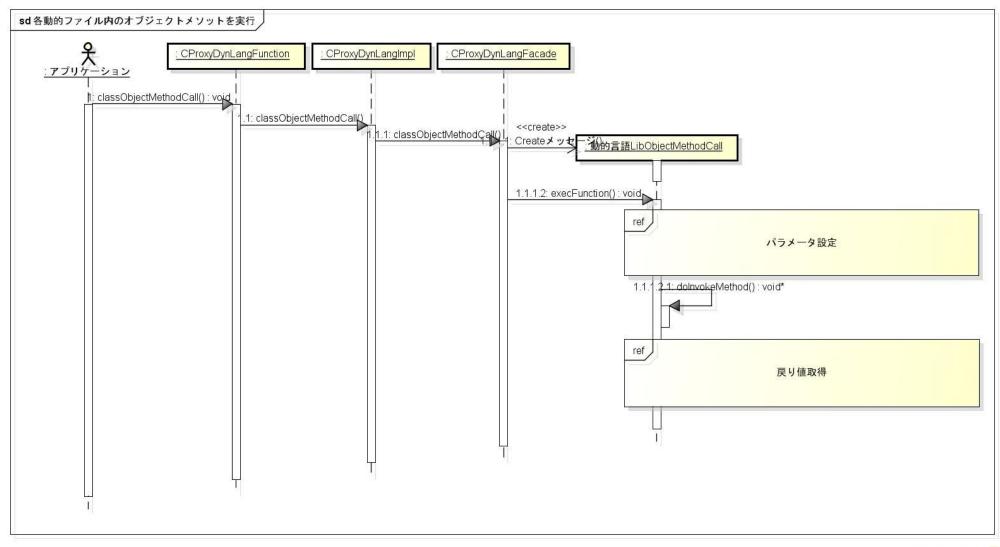
# ④ 動的ファイル内のスタティックメゾットを実行



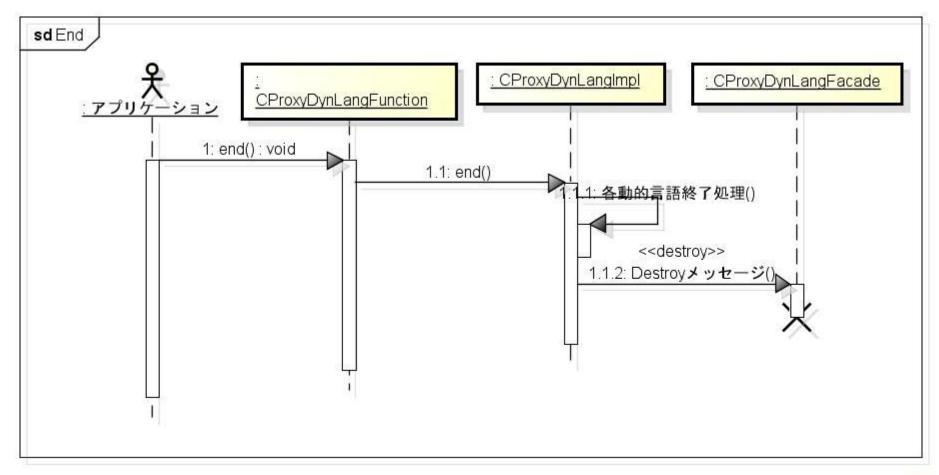
# ⑤ 動的ファイル内のクラスのインスタンス生成



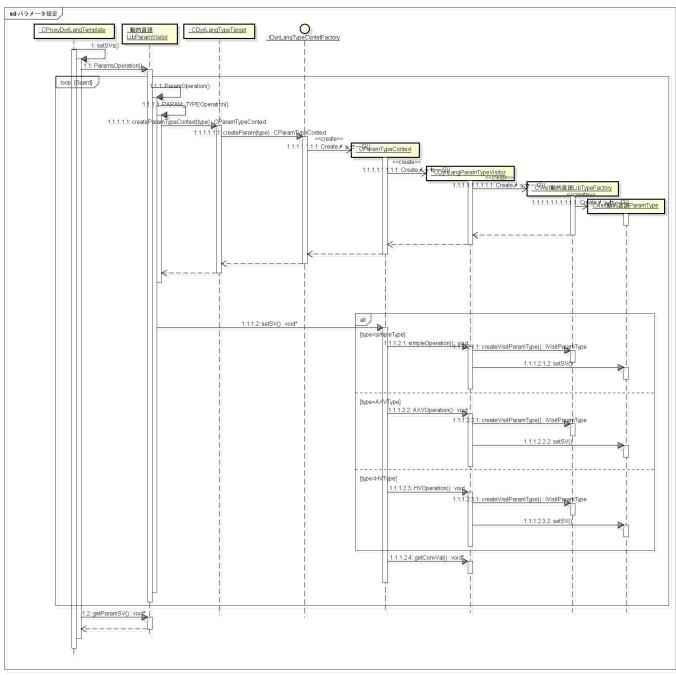
# ⑥ 動的ファイル内のオブジェクトメソットを実行



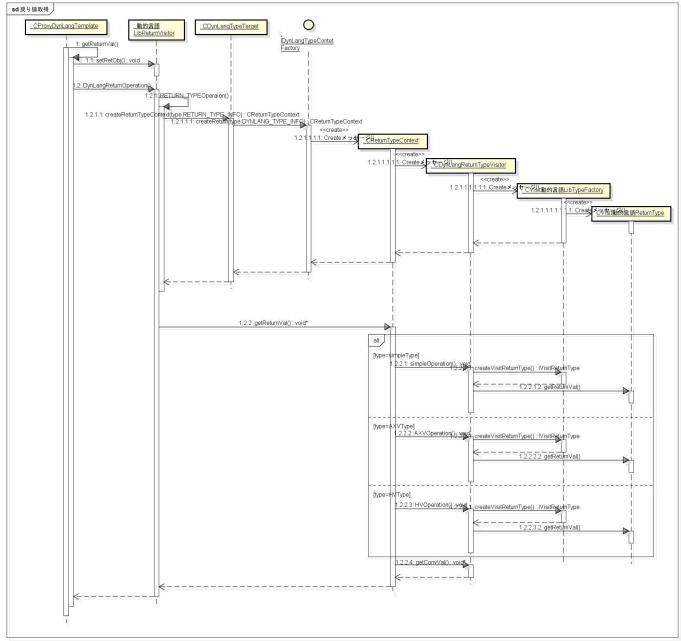
# ⑦ 動的言語の終了処理



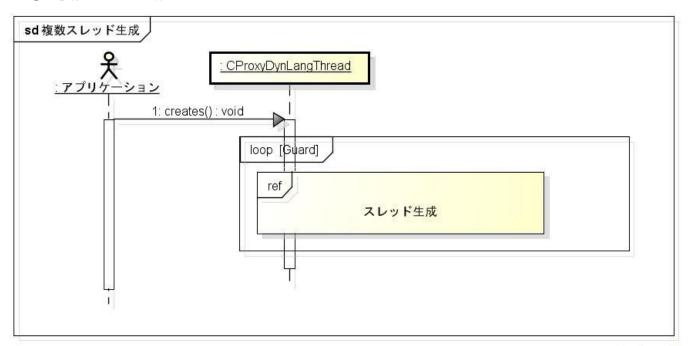
# ⑧ パラメータ設定



#### ⑨ 戻り値取得

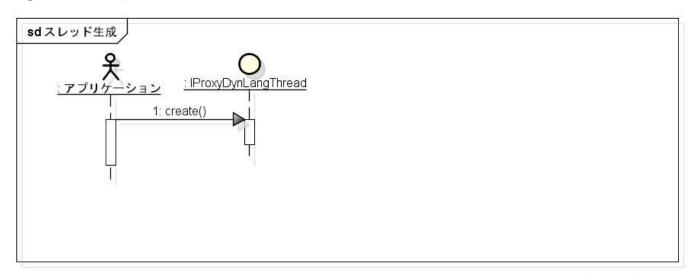


# ⑩ 複数スレッド生成

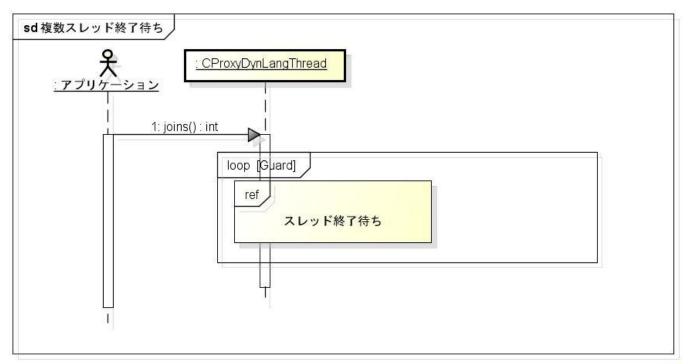


powered by Astah

# ⑪ スレッド生成

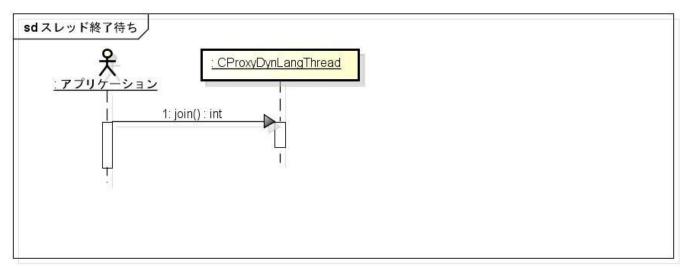


#### ⑫ 複数スレッド終了待ち

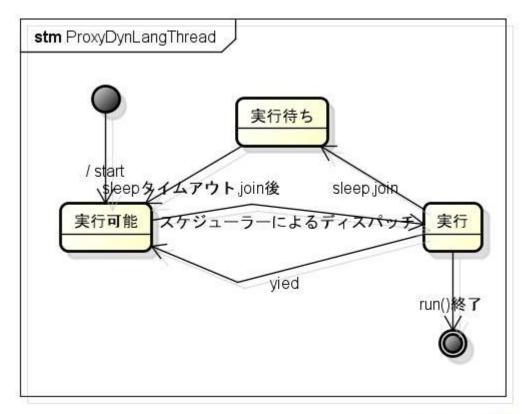


powered by Astah

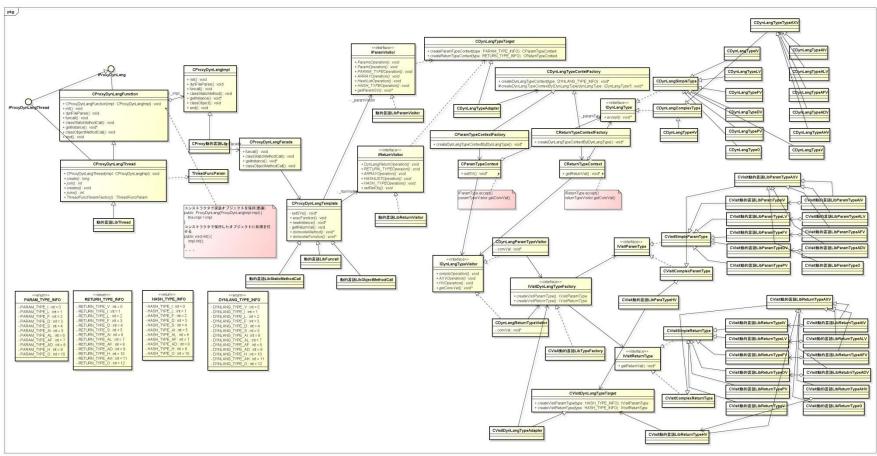
#### ③ スレッド終了待ち



# (ウ) 状態遷移図

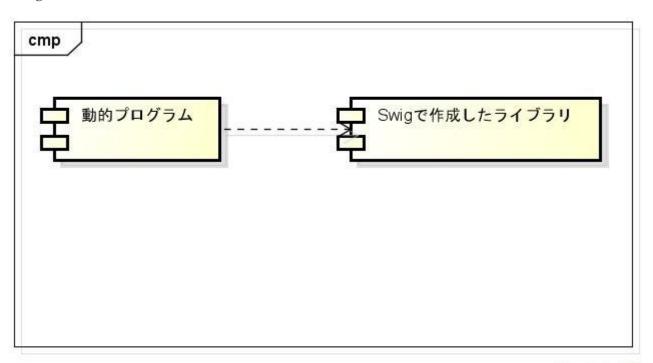


#### 5. クラス図



#### 他との対比

 $\cdot$  swig



powered by Astah

・動的プログラム呼び出しライブラリ

